

GOKURAKUJI DAYORI
極楽寺だより
2023(令和5)年 6月号



発行所：極楽寺（浄土真宗本願寺派）☎ 759-3803 山口県長門市三隅下野波瀬 3633 ☎ 0837-43-0625

夏法座のご案内

雨の季節には、仏さまの教えを聞き、静かにわが身をふりかえる「安居会」
「夏安居」という行事が、お釈迦さまの頃から伝わっています。

田植時期の疲れを、お法の水で流そうという、ゆかしい夏の法座です。
お誘いあわせ、お参りください。

六月二十七日（火）

昼一時半 夜七時半

六月二十八日（水）

昼一時半

講師 徳地 超勝寺住職

大來尚順 師



वर्षामुपगच्छामः



5月7日の総代・世話人会議において、下記の通り 収支決算の承認をいただきましたので、ご報告致します。

2022（令和4）年度極楽寺門徒会収支決算書

2022年4月1日～2023年3月31日

	費目	金額(円)	摘要	
収 入	門徒会会費	1,124,000	今年度分 259戸 × 4,000円 (野波瀬 103 / 在方 100 / 町外 56)	1,036,000
			前納分 8戸	88,000
	本山教化助成金	0		
	貯金利息	17	8/22 8円 2/20 9円	
	前年度繰越金	1,479,317		
	合計	2,603,334		
支 出	負担金	402,034	本山賦課金	237,484
			山口教区費	127,950
			大津東組 組費	36,600
	研修会費	8,000	大津東組親鸞聖人御誕生 850年慶讃お待受け法要	
	火災保険料	302,980	西部農業共済	91,200
		本堂 6,700万円	JA共済	161,680
		庫裏 4,000万円	JF共済	50,100
	会議費	60,000	5/9 総代・世話人会議	
	慶弔費	115,000	藤永拓之世話人葬儀御仏前	10,000
			前住職葬儀御仏前	50,000
			前住職葬儀献花	55,000
	予備費	0		
	合計	888,014		
	差引残金	1,715,320	山口銀行普通預金	

2022（令和4）年度極楽寺門徒会 特別会計収支決算書

	費目	金額(円)	摘要	
収 入	前年度繰越金	2,729,140		
	利息	26	8/22 13円 2/20 13円	
	合計	2,729,166		
支 出	支出	0		
	合計	2,729,140	山口銀行普通預金	

門徒会費 4,000 円の納入をお願いいたします。

三隅地区の方は世話人さんへ。

他地区の方は、直接お寺へ納入して下さい。

役員の交代について

磯昭正副総代長が、体調不良の為退任されることになりました。
代わりに、豊原の小林一成さんが、新しく総代とされます。

磯さん、長い間お疲れ様でした。

小林さん、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、副総代長は、吉見周平総代にお願いすることになりました。

元世話人の小林昭さん、上田治男さんが、ご往生されました。
長い間、お世話になりました。有り難うございました。

トルコ・シリア大地震緊急救援募金 ご協力有り難うございました



21,560 円

春の彼岸会・春の永代経法要で、募金をお願いしたところ、上記の金額をご寄付いただきました。
仏教国際ネットワークアークユスを通して、支援団体に送らせていただきました。ご協力ありがとうございました。
アークユスより報告された、支援団体の活動状況をお知らせします。

■トルコでの支援 特定非営利活動法人「CODE 海外災害援助市民センター」に協力

CODE は、阪神・淡路大震災の経験を活かし、海外の自然災害被災地の生活再建・復興を支援してきた、神戸に拠点を置く団体です。大規模で性急な復旧・復興のかけで、取りこぼされてしまう人たちの声を拾い、仮設住宅での生活支援に取り組んでいます。



■シリアでの支援 特定非営利活動法人バルシックに協力



地震発生以前から、シリア国内で生活支援に取り組んできたバルシックは、現地提携団体からの要請を受けて、医療品支援に取り組みました。それに続き、避難所への毛布、マットレス、衛生用品などを準備しています。

今年も極楽寺Tシャツ 受け付けます！



一昨年製作しました「極楽寺Tシャツ」。何とこれまで200枚以上のお申込みをいただいております。

今年も、一枚1,000円のご懇志で受け付けます。カラーバリエーションも豊富！気軽にお申込みください。

玄関の階段に、新しく手すりが！



前住職の葬儀にお供えされた、御仏前の一部で取り付けました。

前住職の葬儀御仏前で、本堂横の玄関の階段に、手すりを取り付けました。

手すりを使われる時に、前住職を思い出していただけると、嬉しいです。

物でお布施 mono de ofuse

書き損じはがき・未使用切手・商品券
未使用テレフォンカード・ビール券など金券
CD・DVD・ゲームソフト・ゲーム機器など

換金し、海外の難民支援や国内災害の被災者支援に使わせていただきます。



プルトップも
集めています！

本堂の回収箱へ

月々の言葉

Monthly Words



6月の言葉

背中とは、単に身体の一部を指すだけではなく、様々な意味が込められる言葉です。

例えば、「背を向ける」といった時には、後ろを向くこと以外に、無関心や反抗する態度、見捨てる行為が表されますし、「背中を丸める」は猫背になった状態だけではなく、落胆や悲しさ、ひもじさを感じられます。「背中を押す」は、人が踏み出せるよう励まし手助けをすることですし、「背中を預ける」とは、信頼して任せる意味になります。

また背中とは、自分では見ることができません。無防備に人に晒し、隠すことができない箇所でもあります。そこから、その人の隠しようがない本質や生き方を表す意味にも使われます。

「背中を見せる」とは、自らが行動で示すことですので、「背中で

Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words

語る」とは、あえて言葉にせず、生き方で伝えること。テレビアニメ『ルパン三世』の主題歌には、「背中で泣いてる男の美学」という歌詞が出てきます。心では泣きたくとも、腹にしまつて笑顔を見せる。それが男の美学。でもそれは、背中には表れてしまうことなのでしようか。そのカッコ良さを真似て、追いつこうとすることを「背中を追う」といいますね。



ところが近頃は、そんな言葉を聞かなくなりました。「背中が語る」ものを、感じとる力が衰えてきたからでしょうか。それとも、学びたいと思わせるほどの生き方を見せる人がいなくなつたからなのでしょう。そもそも、生き方や本質を問うことさえ、なくなつた気がします。しかし、どんな時代になつたにせよ、私たちが背中を晒して生きていくことに、変わりはありません。日本人は、人の目を気にする傾向が強いと言われます。世間体が気になる。空気を読む。みんなと一緒にだということに安心感を覚える。誰しも、

心当たりがあるのでは。ならばもう少し、背中を見られていることを、つまりは自分の生き方そのものを、気にした方が良いのではないでしょうか。

いやもしかすると、悪いことも、恥ずかしいことも、みんながやっていたら平気だという感覚になつていいのかも。かつて、「赤信号 みんなで渡れば怖くない」という名言がありました。が、「みんなが恥ずかしい背中を晒しているのなら、私も平気だ」という空気になつているのかもしれない。そんな背中を、誰が「追いかけてほしい」「学びたい」と思うのでしょうか。

親鸞聖人は、世間体や周りの目を気にする方ではありませんでした。聖人が意識されたのは、ただ阿弥陀様のまなざしではなかったか。私は、そう思っています。

人に見られていると思うと、どうも落ち着きませんよね。ここで、どんな陰口を言われているか不安になり、みんなの行動やその場の空気を、いつも気にしていかななくてはならなくなる。時には、そのストレスで「背中を丸めた」生き方になつてしまふことも…。

しかし、阿弥陀様はどんなに愚かな私でも、決して「背を向け」ず、どこまでも私に寄り添ってくださる仏様なのです。だから、安心して「背中を預ける」ことができる。同時に私が、より

Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words

良い生き方へと踏み出すよう励まし、「背中を押して」くださる存在でもあるのです。親鸞聖人は、阿弥陀様に支えられ、確かな人生を歩まれました。その生き方に、その背中に導かれ、また歩み始めた人がいた。そんな歩みの歴史が、私たちのところにまで至り届いているのです。

私たちには、自分の背中は見えません。つまり、自分の生き方がどんなものなのか、実は自分では分からないということ。見えているのは、人の背中だけ。ならば、どんな人の「背中を追いかけて」いるのか。誰のまなざしを意識するのか。その態度こそが、自分の生き方を、背中を明らかにするのではないかと考えるのです。

私は、誰の背中を追いかけているのでしょうか。どんな生き方をしているのでしょうか。常に、常に問い直していかなければなりません。■



極楽寺だよりを送りませんか

都会に出ておられる子どもさん、お孫さんたちへ。有縁の方々へ。お寺へお申し出ください。直接郵送します。

極楽寺掲示伝道

ぞうきんは
他のよごれを

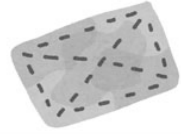
いっしょうけんめい

拭いて

自分はよごれに

まみれている

榎本栄一



7月の言葉

今月の言葉は、念仏詩人と呼ばれた榎本栄一さんの言葉です。榎本さんは、阿弥陀様のはたらきに出会い、自分の思い上がりに気づかされる中で、多くの味わい深い詩を書かれた方でした。思い上がると、足元が見えなくなり、足元を確かめるからこそ、この私を支えてくださる世界との出遇いが、また開かれるのでしょうか。榎本さんの詩を読むと、確かな足どりで人生を歩まれた方だということが、しみじみと伝わってきます。

ただ近頃は、このようなことを言う人が少なくなりましたね。身を汚す仕事を、引き受けてくださる人への感謝。自分が出した汚れを、人に押しつけていることへの申し訳なき。それらが見失われている時代ではないでしょうか。それはやはり、「外部化」が影響しているのだと、私は考えています。

Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words

現代社会は、多くの「外部化」で成り立っています。かつては、生活に必要なものは家庭内で作ってきました。田植えも教育も葬儀も、日常的なこととはお互いさまと助け合い、協力し合ねば生きていけませんでした。それらはすべて自分のこと、つまり当事者としての問題だったのです。



ところが産業の発展により、必要なものは「外部から買う」ようになりました。教育も学校へ、福祉は行政へ、葬儀は葬儀社にと「外部化」が進んでいったのです。それは物質的な豊かさや、便利な社会を作り出してきました。私もその豊かさを享受しています。しかし資本主義における先進国の豊かな生活は、途上国という外部から収奪し、その代償を押しつけ、しかもそこから目を逸らすことで成り立っているという指摘もあるのです。そしてそれらは当事者意識を失わせ、お客さん感覚、消費者意識を私たちに植えつけていきました。

象徴的なものとして、私は水洗トイレを思い浮かべます。

昔の便所は、汲み取り式でした。臭いし、汚い。でもそれは、自分が出したもののなのですよね。その現実を便所に行く度に、否が応でも突き付けられていました。ところが水洗式へと変わり、自分の出した汚物は、外部に流され清潔になりました。そして、その処分を誰が引き受けるのかも、わからなくなりました。

汚物を出しているのは、私です。あくまでも、私は当事者なのです。ところが、見えない外部に流すことで、自分は清潔だと思ってしまう。自分の出した汚いものを、処分してくださる人たちがいることも見失われる。そこには、感謝も後ろめたさありません。あるのは、「オレは金を出している客だから、やって当然」という消費者意識と、何でも「責任者出てこい！」とクレームをつける傲慢なあり方。そして、身を汚す仕事を引き受ける人を蔑む、醜い態度です。



ところで皆さんは、お笑い芸人の「さらば青春の光」というコンビをご存知でしょうか。日本一のコント師を決める、

Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words

コンテスト「キングオブコント」の決勝に何度も進出している実力派コンビです。彼らのネタに『工場』というコントがあり、これが秀逸なのです。コントを書き起こしても、雰囲気やライブ感が伝わらないので興奮めするかもしれませんが、あえてご紹介させていただこうと思います（読みやすいよう、編集していることも、申し添えます）。



ある工場の喫煙所。作業服を着た男（主任）がたばこを吸っている。そこへ同じ服を着た、若い男性の作業員がやってくる。

【若い男】 主任、おはようございます！

【主任】 おお！お前、昨日すごかったなー。

【若い男】 昨日のライブ、来てくれたんですね。ありがとうございます。うございました。

【主任】 お前がロックバンドやってるなんて、知らなかった。歌ってたなー。津田と一緒にいったんやで。

【若い男】 津田さんにも御礼言つとかないと。↵

【主任】 お前、工場の時と全然違うからビックリしたわ。

それで、曲とか詞とかはお前が考えてんのか？

【若い男】 そうなんです。曲は、みんながノリやすい感じに。歌詞は、僕が思ったことをストレートに乗せてる感じで。

【主任】 アレ印象的やったな、激しいやつ。「夢も持たずに 社会の歯車になるぐらいなら 死んだ方がマシだ」ってやつ。

【若い男】 あれ『歯車』っていう曲なんです。一番盛り上がるんですよ。

【主任】 続きなんやったかな。

【若い男】 「毎日毎日同じことの繰り返し そんな人生幸せですか？」

【主任】 あの一、それでちなみにやけど…、お前…俺ら工場の皆のことを、どう思ってる？歯車やと、思ってる？率直な意見聞きたいわ。続きなんやったっけ？

【若い男】 「意思なく働く大人たち 顔見るだけでヘドが出る」

【主任】 どう思ってるの？ヘド出てる？

Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words

いや俺、昨日津田と二人でビックリしてな。帰りの電車全く会話無かったわ。ほんで津田、今日来てへんしな。先週も社員二人行ったやろ。高田と野々村か。あいつらもお前のライブ行ってから工場来てへん。高田は俳優になります、野々村は芸人になる夢あきらめきれません、言うて。

響いたんと違うか！お前のロックが！

お前、工場の人間をライブ誘うのやめてくれへん？このままやったらどんどん人が減って、この会社潰れてまうで！！やれライブル会社に負けんところとか、この厳しい不況を耐えて頑張つていこうって言うてんのに。

我が社の一番の敵はロックでしたわ！まさかロックに会社潰されるとは思いませんわ！

前代未聞やで！

【若い男】 いや違うんです。聞いてください。僕はね、社会に対する不満を歌ってるだけなんです。

【主任】 社会って、十六からここでバイトしとるんやろ？

お前にとっての社会って、ここだけやないか！

なあ！お前が俺らのことどう見えてるか知らん

で！でもな、俺は俺で、この工場で俺にしか出来

ない作業を模索もさくしとんねん！

みんな同じ制服せいふく着とるわ！でも汚れ方よごは一人ひ

とり全然違う！

それが個性や！

このシミひとつひとつが勲章くんしょうになんねん！

【若い男】 (メモ帳を取り出しメモる)

【主任】 メモるなーっ！

…この面白わもしろさ、伝わりましたか？書き起こすと、なかなか伝わ

りませんよね。でも、今の時代を確かに表しているようで、

どうしても紹介したかったのです。

「夢も持たず個性もない、そんな社会の歯車のような人生は嫌だ」という時代です。事実、そんな言葉が溢あふれています。

でも、見えないところで支えている人がいなければ、社会は

成り立ちません。そんな人たちを「あんな生き方、ヘドが出

る。死んだ方がマシだ」「毎日同じことの繰り返しで、人生

幸せか？」と貶さげすし、蔑さげすんでいく。自分の汚れを押しつけて、

Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words ~ Monthly Words

おいて。

そんな今の時代を象徴しょうちゆうするような彼にも、本物の言葉は

響くのです。

「みんな同じ制服せいふく着とるわ！

でも汚れ方は一人ひとり全然違う！

それが個性や！

このシミひとつひとつが勲章くんしょうになんねん！」

ところが心に響く本物の言葉も、結局彼にとっては、自分の歌の材料として消費しょうひされるモノでしかありませんでした。

だから臆面おくめんもなく、メモを取り、利用しようとする。当事

者として、その言葉を聞こうとしない。自分の生き方その

ものは、問われない。思い上がりへの気づきも、申し訳な

さや取はりずかしさも感じることもなく。

このコントは、お二人の芸人人生の中で、最もウケたネ

タなのだそうです。それは、単なる面白さだけではなく、

私たちの社会を的確てきかくに指摘してきしていることに、共感した人が

多かったからではないでしょうか。

(コントを書き起こし、解説までしてしまうと、ますます

す興醒きようせいめですよ。『さらば青春の光』のお二人には、

深くお詫わびを申し上げます。) ↙



月々の言葉

榎本栄一えのもとえいいちさんは、阿弥陀如来のはたらきに出遇い、自らの思いおも上がりあに気づかされた方でした。その気づきを通し、足元もとを改めて問い直した時に、この私を支え、生かしてください。世界との、感謝と感動の出遇いが開かれたのです。

誰からも気づかれず、誰にも評価ひょうかされない。にもかかわらず、大切なことを担になつてくださっている方は、たくさんおられるでしょう。その尊とうとさに気づくことができた時、私の人生の足元がまた確たしかになるのだと教えられます。■



極楽寺
ホームページ

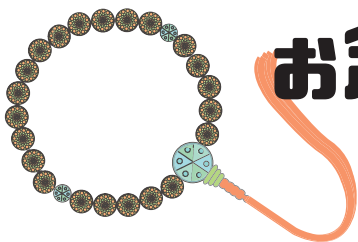
極楽寺.comで検索
又はQRコードから



仏事、葬儀、納骨…、わからないことや
困ったことがあれば、極楽寺にご相談ください。
ご遠慮なく、どうぞ 0837 (43) 0625

古い仏具 使わないお線香

お寺へお持ちください 本堂に回収箱を設置してあります。



お念珠の修理いたします

お念珠のヒモは切れるもの。不吉なことではありません。

お寺で修理いたします。お持ちください。



今年のカーブは、前評判が悪かったわりには、結構頑張っているんじゃないですかね。今号が皆さんのお手元に届く頃には、急降下しているかもしれませんが…。しかし、新井監督は泰然自若としていますね。連敗しても、まったく動じず。大したものだと思います。私などは一点取られると、オロオロ、アタフタと、みっともない姿を、家族に晒しているのですが。とりあえず、今年も一喜一憂している毎日です。



第38回児童念仏奉仕団のご案内

oshirase

久しぶりに、開催いたします！

大津東組（長門・三隅地区の浄土真宗寺院）では、夏休みを利用して小学三年生から中学一年生を対象に、ご本山参りを企画しております。是非、ご参加のお呼びかけをお願いします。

- ◆ 期 日 2023(令和5)年7月25日(火)～27日(木)二泊三日
本願寺参拝 大阪ユニバーサルスタジオジャパン
- ◆ 対 象 小学三年生～中学一年生
- ◆ 参加費 47,000円(中学生は、58,000円)
帰敬式を受けられる方は、別途3,000円がかかります。
- ◆ 申込み 6月20日までに極楽寺へ ※ 詳細は、お寺へおたずねください。



住職からの
お願いです

引き続き、今回も・・・
夜の法座に、お参りください



□ 今年、親鸞聖人がお生まれになって850年目に当たります。京都の本願寺では、「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」という大きな法要が勤修されています。先日、三隅地区の参拝団で、その法要にお参りしてきました。全国から参拝された方々で、お堂はいっぱいでした。□さて、今回の参拝団には、車椅子を使われる方が参加されました。「皆さんに、迷惑をかけるのでは」

と不安を持ちながら申し込まれたと聞きましたが、とんでもない！その方が参加してくださったおかげで、とても雰囲気の良い旅行となったのです。他の参加者の皆さんが、順番に車椅子を押してくださる。自然と、笑顔が生まれてくる。私たちも、「こういう時には、こうしたらいい」「手助けしてくれる人は、あそこにいる」と、対応の引き出しが増えていく。車椅子で参加された方も喜んでくださり、とても良い経験をさせていただきました。

□ 三隅団体参拝は、基本二年に一度開催されます。案内チラシにはいつも、「お互いさま」「ありがとう」の旅行です。迷惑をかけ合い、感謝し合う旅ですから、どなたでも遠慮なくご参加ください。という文言を書き添えています。ぜひ皆さんも、「迷惑と感謝の旅」にご参加ください。□でも、よくよく考えれば、「お互いさま」「ありがとう」は、人生の基本のはずなのですが…。それが見失われている時代というのは、怖いなあと思う今日この頃です。（住職）



次回法座の予定

盆法座 8月14日(月) 15日(火) 朝9時より

15日の法座の後に、「平和を願う鐘」をつきます。どなたでもどうぞ。

今月号も、紙面の関係で、「オシエノカケラ」「お寺のギョーカイヨーゴ」はお休みです。